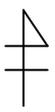


山 行 報 告 書

報告者 鈴木

山 名： 幌尻岳(2,052m)		(北海道平取町)		
入山日：平成 28 年 7 月 12(火)-14 (木) 2泊3日				
プラン担当者 正： 鈴木聖志		副：	概略図 	
参 加 者	L： 報： 記：			
	男 1 名、女 名、計 1 名			
最終打合せ： 月 日 (火)				
雨天中止・順延の連絡： 月 日 ()				
時までに (メール) で連絡。				
順延： 無 月 日 ()				
記 録	集合時間： 午前・午後 時	集合場所：		
7 月 12 日 (火)	とよぬか山荘 930 発シャトルバスにて第二ゲートまで 10 : 10 着、10 : 30 山行開始、取水ダムより額平川渡渉を繰り返して幌尻山荘 14 : 10 着、幌尻山荘泊			
7 月 13 日 (水)	05:00 幌尻山荘出発、命の水経由 8 : 10 幌尻岳着、七つ沼、戸蔦別岳経由 14 : 10 幌尻山荘着、同所泊			
7 月 14 日 (木)	04 : 00 幌尻山荘出発、額平川渡渉を繰り返して、07 : 20 第二ゲート到着、 08 : 30 シャトルバスにてとよぬか山荘まで、9 : 15 到着し山行終了			
荒天候時のエスケープルート： 入山路をそのまま引き返す。				
装 備 と 食 糧	共同装備： 無し			
	共同食：			
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、ストック、シュラフ、エアマット、 沢靴、サブザック、調理具、熊鈴、爆竹、笛、虫よけ薬、携帯トイレ、サバイバルシート、			
	個人食： 食事×6回分、行動食、水			
感 想	<p>糠平川渡渉は水量も少なく、暑いこともあり楽しみながら通過できた。</p> <p>登山道は予想以上整備されており、一部這松で歩きにくいところもあったが快適な歩行。</p> <p>命の水上方と幌尻-戸蔦別間に百花繚乱の素晴らしいお花畑があり目を見張ってしまった。</p> <p>山頂到着時、あいにくガスがかかり期待した眺望は得られなかったが、稜線上では七つ沼カールや周辺山域が見渡せ、双眼鏡で熊を探したが発見できず。幌尻山荘利用者はほとんど男性であったが、面白い経験談をいろいろ聞いて楽しい2泊であった。</p>			